

事業名

県道下土狩徳倉沼津港線（徳倉橋）

― 橋梁改築(地区内連携) ―

事業目的

県道下土狩徳倉沼津港線は、清水町立南小学校や沼津商業高校など、多くの学生が利用している路線ですが、狩野川に架かる「徳倉橋」には、現在、上流側に幅員の狭い歩道が設置だけであるため、朝夕の通学時間帯を中心に自転車・歩行者が輻輳しております。

このため、徳倉橋の下流側に新たに側道橋を整備し、自転車・歩行者の安全を確保するとともに、徳倉橋本橋の補修工事を行うことで長寿命化を図り、安全で信頼性の高い道路空間を確保します。



事業概要

- 事業箇所：駿東郡清水町徳倉～湯川
- 事業着手：令和3年度
- 事業延長：160m（側道橋の橋長）
- 計画幅員：14.0m

令和8年度の予定

- 側道橋：橋梁床版工
- 本橋：塗替塗装工

現在の状況 (上流側の歩道)



完成イメージ

